

実施報告書

1. 確認事項等

施設名	マミー高円寺保育園		
法人名	株式会社ニューマン		
法人所在地	北海道札幌市南区真駒内上町2丁目1番7号		
活動期間	令和 8 年 1 月 から 令和 8 年 3 月		
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、クラスだよりや掲示をする。	
		公表したホームページ等のURL	https://www.new-man.co.jp/johokoukai.html

2. 活動報告（注1）

番号	1
テーマ	体を使って遊ぶ
実施回数・期間 （注2）	合計12回（内訳：1月4回、2月4回、3月4回） 令和8年1月から令和8年3月まで
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス 1歳児クラス 2歳児クラス 3歳児クラス 4歳児クラス 5歳児クラス
	0 人 10 人 5 人 9 人 8 人 9 人
活動内容 （注3）	子どもたちにのびのびと体を動かす経験をしてもらい、取り組みの中で体を動かす楽しさを知り、少しずつできるようになったことを感じながら自信に繋げていった。体幹づくりをする。
活動における チェックリスト	✓ グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。 ※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 大きい子が先に見本となり楽しんでいる姿を見ることで、小さい子も不安なく参加できていた（1, 2歳児クラス合同） ✓ 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。 ※記録をどのように行ったか 体操活動の様子はノートパソコン、カメラを使用して記録していった。 ✓ 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。 ※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子どもの気持ちを第一に、無理強いすることなく子供の気持ちを聞いた。「やりたい」「やってみたい」の想いを大切にした。 ✓ 記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。 ※振り返りの実施方法 毎回子どもたちの様子を振り返り日誌に記入。導入し始めのころは、保護者の反応や子どもの様子を職員間で共有した。講師も毎回指導案や報告書を記入し園へ提出してもらっている。 ✓ 幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。 ※教諭や保護者等への共有方法 体操経験の様子を各クラス掲示し足りクラスだよりにて様子を保護者にも共有した。 ✓ 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。 ※継続的な実施のための工夫 年齢に応じたプログラムであるという視点を必ず持つこと。一つできるようになるまでの過程を大切に、基礎から一歩ずつ進めていく。

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。

実施報告書

記入例：テーマ「光」

1. 確認事項等

施設名	〇〇保育園				
法人名	株式会社〇〇				
法人所在地	杉並区〇〇 1 - 1 - 1				
活動期間	令和	6	年	6	月 から 令和 7 年 3 月
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。			
	公表したホームページ等のURL		http://		

2. 活動報告（注1）

番号	1											
テーマ	光											
実施回数・期間 (注2)	合計6回(内訳:7月1回、9月2回、10月2回、11月1回)/令和6年7月から令和6年11月まで											
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス		1歳児クラス		2歳児クラス		3歳児クラス		4歳児クラス		5歳児クラス	
	0	人	0	人	0	人	10	人	20	人	20	人
活動内容 (注3)	紙や布など、透過性の異なる様々な素材に光を当てて影の変化を試したり、鏡を用いて光の屈折や反射などを試しながら、光と様々な物の関係性と変化について探究した。											
活動における チェックリスト	✓	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。										
	※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか グループに分けて活動を行い、子供たちが自分の考えや表現を友達や保育者に共有しながら活動を行うことにより、保育者や友達との関わりを促した。											
	✓	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像 等で記録した。										
	※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子をタブレットを用いて写真や映像にて記録した。											
	✓	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。										
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 子供たちが自由に道具を使用したり、素材を選んだりしながら自分の興味に基づいて自由に活動できる環境を整えた。保育者は子供の主体性をもとに活動を展開し、見守ることを心掛けた。											
	✓	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。										
	※振り返りの実施方法 子供たちの午睡の時間、降園後の時間等を活用し、撮影した写真や映像を見ながら、他クラスの担任等も交え、保育者同士で振り返りを行った。記録をもとに、子供たち一人ひとりが何に関心を持ち、どのようなアイデアを持っていたかについて理解を深めた。											
	✓	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。										
	※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、園だよりをもって探究活動の様子を周知した。 加えて、園のホームページにおいても活動内容を随時掲載した。											
	✓	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。										
	※継続的な実施のための工夫 活動中の子供たちの反応や興味関心に着目し、子供の言葉やアイデアを取り入れながら環境構成や活動内容を適宜工夫し、活動を発展させた。											

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	マミー高円寺保育園
法人名	株式会社ニューマン
法人所在地	〒165-0801 東京都高円寺区高円寺1-1-1

1. 活動のテーマ

<テーマ>

体を使って遊ぶ

<テーマの設定理由>

〇心と体作りを目標に、子どもたちの体感を享受し、基礎能力運動等将来に繋がる力を育成する事や、様々な動きに挑戦し自分の得意を見つけて自身に繋げる事や子どもたちの「出来た！」体験の積み重ねで自己肯定感を高めていく。子ども一人一人が自信をもって体を動かす楽しさを感じられる時間を大切にする。「出来た」「やってみたい」という気持ちを引き出し自信と意欲を育てる。

2. 活動スケジュール

令和8年1月から3月にかけて月4回の体操教室

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ボール、マット、縄跳び、リズム曲など成長に合わせ、子どもの達成や成功に合わせて随時用意した。

4. 探究活動の実践

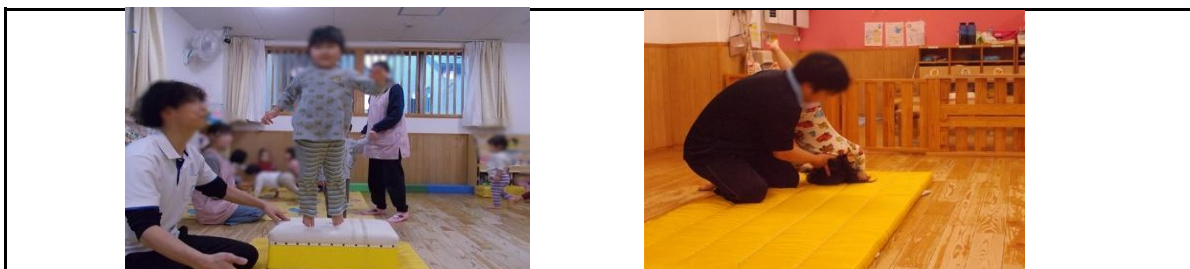
<活動の内容>

子どもたちにのびのびと体を動かす経験をしてもらい、取り組みの中で体を動かす楽しさを知り、少しずつできるようになったことを感じながら自信に繋げていった。体幹づくりをする。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

毎回、笑顔が見られ子どもたちは、体を動かすことの楽しさを感じていた。講師の先生も、優しく子どもが楽しめるような声掛けをして下さっていた。子どもたちは、講師の先生を慕っている姿も見られ、難しそうなことも安心の中で取り組んでいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・毎回、子どもたちは楽しんでおこなえていて、チャレンジすることも物おじせずに前向きに取り組んでいる。以前より座る姿勢がしっかりしてきたことは月4回1月から3月までやってきた成果だと感じた。